

北広島町全域の光ファイバ基盤整備へ着手

株式会社ちゅピCOM(本社:広島市中区土橋町 代表取締役社長・CEO:浅井 幹夫 以下「ちゅピCOM」)は、総務省の補助事業である「令和2年度無線システム普及支援事業等補助金」において、2020年10月16日付けで申請を行い、2021年1月21日付けで交付決定を受け、北広島町全域の光ファイバ基盤整備へ着手いたしました。

ちゅピCOMは、当該補助金などを活用し、町民の皆さまや町内企業の通信環境を整備し、情報通信に関する課題を解決するため北広島町と協力しながら事業を進めて参ります。

また、当社では北広島町全域の光ファイバ化を進めていくとともに、無線環境での高速通信実現のため、2020年12月7日付けで北広島町から同意を得た地域BWA環境整備およびローカル5Gの実証実験を始め、地域通信事業者として北広島町のインフラ整備に力を入れて参ります。

1. 交付決定の概要

① 補助金の交付決定額は以下の通り。

経費区分	交付決定額
施設・整備費	238,373 千円
用地取得費・道路費	0円
合計	238,373 千円

② 基盤整備エリア

広島県山県郡北広島町全域

③ 光ファイバ整備期間

2021年1月～2022年3月

<既存サービス(きたひろネット)の切替除く>

2. サービス提供内容

ちゅピCOMが提供する主なサービス

- (1) 光インターネットサービス(1Gbps/500Mbps/120Mbps)
- (2) テレビ視聴サービス(地上デジタル放送・自主放送・多チャンネル放送・動画配信)
- (3) 電話サービス(固定電話・モバイル)
- (4) 音声告知サービス
- (5) 無線LANサービス(スーパーWi-Fi)

3. 光ファイバの活用イメージ

国が提唱する未来社会の時代に不可欠なサービスには、光ファイバ基盤を必要とするものが数多く存在します。また、昨今のコロナ禍などを受けてテレワークやオンライン教育への対応など私たちを取り巻く生活環境が急速に変わってきています。

そこでちゅピCOMでは、北広島町「きたひろDXチーム」と共に、デジタル技術を活用して北広島町が抱える課題解決を行うための実証実験などを進め、生活を便利にしていくことを目指していきます。

【光ファイバ基盤を活用したサービスイメージ】

たとえば、こんな未来のカタチ	
買い物	冷蔵庫の状態や家族の健康状態などを踏まえた最速なレシピをAIが提案 →新鮮な食材でバランスの良い食生活ができる
地域のつながり	自宅や外出先から地域の寄り合いなどに参加 →町民参加の地域づくり・関係人口の維持
働き方	住環境の良い北広島町でテレワーク →都市部からの新たな人の流れの創出
子育て・教育	リモートで子育てに関するイベント(読み聞かせ・ベビーマッサージ教室)の開催や相談窓口の開設 →気軽に専門家に相談できる
農業	農業機械の全自動運転・ドローンでの農薬散布 →効率の良いスマート農業の実現

※「北広島町の未来のカタチ」より抜粋

<https://www.town.kitahiroshima.lg.jp/soshiki/3/20724.html>

【参考:企業概要】

社名 : 株式会社ちゅピCOM

所在地 : 広島市中区土橋町7番1号

代表 : 代表取締役社長・CEO 浅井 幹夫

設立 : 平成7年7月

開局 : 平成9年2月

資本金 : 1億円

主要株主: 株式会社中国新聞社, 株式会社エディオン, JA広島市, 中国電力株式会社, 株式会社中国新聞文化事業社, 広島市, 海田町 他45団体

U R L : <https://www.chupicom.jp>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社ちゅピCOM	
報道機関の方	営業企画部 藤田 TEL 082-296-5564
一般のお客さま(新規・既加入とも)	ちゅピCOMお客さまセンター TEL 0800-555-2525